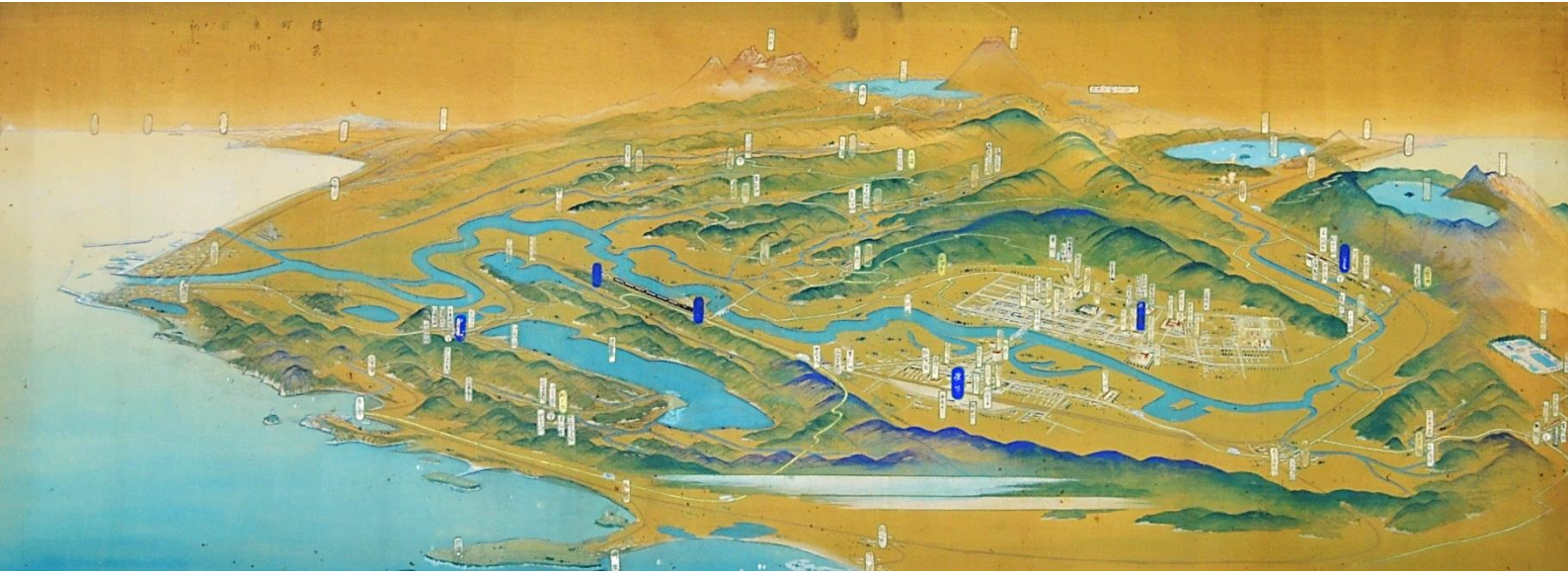


我が町のお宝展

標茶町から

2016 年

9 月 10 日（土）～10 月 2 日（日）

開館時間　午前 9 時 30 分～午後 5 時　**観覧無料**

休館日　9 月 12 日（月）・20 日（火）・26 日

会場　北海道立釧路芸術館フリーアートルーム

主催：北海道立釧路芸術館、釧路新聞社
共催：標茶町、標茶町教育委員会

上から左回りに、吉田初三郎《標茶町鳥瞰図》（1954 年、標茶町郷土館蔵）、標茶町郷土館（元・釧路集治監）、ビン・カシワ《標茶パラダイス》（1992 年、北海道標茶高等学校蔵）、穂積肇《ペカンベ祭》（標茶町郷土館蔵）

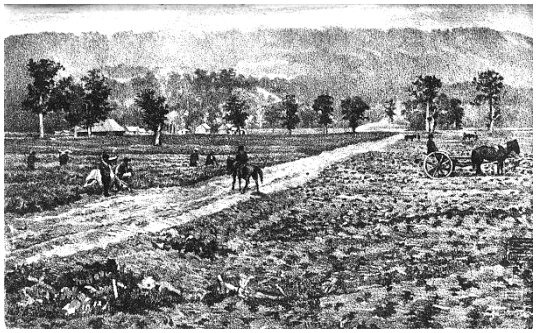
芸術館 北海道立釧路芸術館
〒085-0017 釧路市幸町 4-1-5／TEL.0154-23-2381／FAX.0154-23-2386／http://www.kushiro-artmu.jp
［指定管理者］NTT 北海道グループ共同事業体
［施設設置者］北海道教育委員会（北海道教育庁 生涯学習推進局 文化財・博物館課 代表 TEL.011-231-4111）

我が町のお宝展

標茶町から

市町村のコレクションにスポットを当てることで、その魅力や価値を再発見していただく試み、第 2 弾！今回は標茶町です。1885 年に集治監（刑務所）が設置されたことから町が形成され、その後、馬産地として発展。現在は酪農と観光の町として知られます。

本展では、町の歴史を伝える貴重な冊子や文書をはじめ、アイヌの伝統行事「ペカンベ祭」にまつわる資料、郷土を描いた絵画作品など、標茶町の特色を伝える「お宝」の数々をご紹介します。



釧路國標茶原野の開墾地

プラウを使った馬耕

ペカンベ祭り

特別フォーラム
「今日に残る我が町の集治監 ～北海道集治監が私たちに残したもの～」

9 月 10 日（土） 午前 10 時～11 時 30 分

パネリスト　標茶町教育長　吉原 平 氏
釧路公立大学経済学部教授 高嶋 弘志 氏
釧路短期大学生涯学習センター長 佐藤 宥紹 氏

コーディネーター　標茶町郷土館学芸係長 坪岡 始 氏

会場　北海道立釧路芸術館 アートホール　参加費無料

標茶高校による活動紹介＆乳製品販売会

9 月 17 日（土）
午前 10 時～午後 2 時

活動紹介　生徒によるブース出展
高校敷地内空撮等の上映

販売会　飲むヨーグルト（１２０円）
コーヒー牛乳（１００円）

会場　北海道立釧路芸術館 ロビー＆テラス　参加費無料

標茶町郷土館学芸員による展示解説

9 月 11 日・18 日・25 日、10 月 2 日（各日曜日）
午後 1 時～／午後 3 時～（2 回実施）

講師　標茶町郷土館学芸係長 坪岡 始 氏

会場　北海道立釧路芸術館 フリーアートルーム　参加費無料

交通のごあんない

■JR 釧路駅から徒歩で約 15 分（南へ約 1.2km）
■くしろバス「十字街」「十字街 7 丁目」停留所下車、徒歩で約 5 分
■釧路空港から市内行きバスで約 50 分、「フィッシャーマンズワーフ MOO」停留所下車、徒歩で約 2 分

＊来館者専用駐車場が 8 台分あります。満車の場合は、市営錦町駐車場をご利用ください。なお、市営錦町駐車場をご利用の際は、受付に駐車券を提示いただくと、割引が適用となります。

Kushiro Art Museum 芸術館
北海道立釧路芸術館
〒085-0017 釧路市幸町 4-1-5
TEL.0154-23-2381
FAX.0154-23-2386
http://www.kushiro-artmu.jp